

森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業名	事業総額(千円)			当年度 基金への 積立額 (千円)	事業内容	実績	税導入の効果
	(A)+(B)	(A)うち令和5 年度の森林 環境譲与税 (千円)	(B)うち他の 財源(千円)				
私有林等整備事業 補助金	10,700	10,700	0	0	森林の有する多面的機能の維持及び増進を図ることを目的に実施される私有林森林整備事業に対する支援(北海道が定める造林事業標準単価に事業量を乗じて求めた標準経費に補助率として68%を乗じて算定)	間伐 33.81ha 被害森林整備 0.64ha	北の森専門学院のインターンシップ生に対する宿泊費の助成や新規就業者への家賃支援補助事業を新たに創設した。インターンシップ参加者が市内林業事業体へ就職するなど、新たな担い手の確保促進が図られた。 また、市内小学校を対象とした木育活動支援事業補助金の創設、健康センターのサウナ改修や小学校の靴箱更新を通じ、市内木材の利用促進・普及啓発が図られた。
木育等奨励品	2,112	1,971	141	0	出生時から木材製品に触れてもらい、森林を身近に感じ、また両親や家族にも森林の大切さに興味を持ってもらうことを目的として、地元の木材を使い作成した木製品(積み木)をプレゼントする事業	出生乳児 168人	
木育活動支援補助金	1,468	1,468	0	0	小学校における木育活動にかかる経費の支援を行い、地元材の利用促進及び普及啓発が図られた。	4校	
林業研修生インターンシップ宿泊費補助金	120	120	0	0	市内の林業事業体に研修に入った研修生に対し、研修期間中に係る宿泊料を支援を行った。	2名	
新規林業就業者家賃支援事業補助金	240	240	0	0	新規林業就業者に対し賃貸住宅の家賃の一部を支援することで、新たな林業の担い手確保が促進された。	1名	
健康センターサウナ室改修事業	5,665	5,665	0	0	サウナ室の木材に地元材を活用することで、森林についての理解と関心を深めることができた。		
小中学校靴箱更新事業	6,050	6,050	0	0	靴箱の木材に地元材を活用を活用することで、森林についての理解と関心を深めることができた。また、児童自ら自身の靴箱部分を装飾する取り組みを実施し、更なる普及啓発が図られた。		
市有林除伐事業	3,773	3,773	0	0	冬季の就労機会を増やす雇用対策として、除伐を実施した。	除伐 10.84ha	
計	30,128	29,987	141	0			